

“外出・外泊自由”で開放感あふれる

ドレミハウス世田谷

住宅地のなか、まるで新築マンションのように見える建物内に「ドレミハウス世田谷」がある。企業の寮として運用されていた建物をリフォームして、新たに有料老人ホーム（住宅型有料老人ホーム）として2014年にオープン。人気の住宅地・世田谷に位置しながらも、既存の建物を再活用することで建設コストを大幅に削減して、家賃を低減することに成功している。

**企業の寮をリフォームして再活用
世田谷では異例の低家賃を実現！**

外光がほどよく差し込む施設内は、カラーリングや空間も晴れやかで、気持ちよく暮らせるよう食堂や各個室をはじめ、随所に工夫が施されている。

**入居者の自立を手厚く助ける
スタッフのチームワークも魅力**

住環境に加え、入居者の自立した生活を支えるための体制がしっかりできていることも人気の理由だ。

たとえば、入居者の外出・外泊は原則自由。レストランや回転寿司などの外食の機会もあり、制約を少なくして、

入居者の自立の心を間接的に支えるような取り組みを行っている。

外部講師を招いての認知症予防体操や音楽教室の開催、日帰りバス旅行などイベントも多い。施設内にデイサービスを併設していて、機能回復訓練や認知症プログラムが充実しているのも特徴だ。デイサービスとは別にクラブ活動も行われている。

ユニークな取り組みとして、イベントやデイサービスに参加すると入居者が受け取れる「施設内通貨（ドレミ紙幣）」を発行している。このドレミ紙

推薦の理由

低料金だけではなく、経営者をはじめ
スタッフ全員で入居者を大切に
基本姿勢にブレがない施設。

上岡's
eye

介護施設診断のプロが
施設をチェック！



チェック項目	判定
① 社長・理事長・経営陣の考え	◎
② 施設長・ホーム長・管理者の適性	○
③ スタッフ・職員・従業員の様子	○
④ 入居者・家族の様子	◎
⑤ 認知症ケアのレベル	○
⑥ 看取りケアのレベル	○
⑦ 口コミ・評判・レポートが8割以上	◎
⑧ 職員数が入居者の8割以上	○
⑨ 職員の5割が3年以上勤続	◎
⑩ 食事は自前、現場で調理	◎
⑪ 災害時・非常時の備えと対応	○

表の見方 各項目の詳細は、47～49ページを参照
○=基準を満たしている ◎=特に優れている

施設の特徴

- 1 従来の施設にはない
明るい雰囲気と開放感。
外出・外泊も自由！**
従来の老人ホーム等とはまったく異なり、雰囲気の明るさと開放感が特徴。外出も外泊も自由で、制約の少ない生活スタイルが享受できる。
- 2 世田谷区で
個室家賃4万8000円
(入居金利用時)から**
家賃が高いことで知られる世田谷区だが、個室21㎡で家賃が4万8000円（入居金利用時）からという低料金設定。環境の良さと低料金を両立。
- 3 イベントが多い！
外食も楽しめて、
各種講座も開催**
レストランや回転寿司など外食の利用ができる。外部講師を招いた認知症予防体操教室や音楽教室なども開催。認知症への対応も手厚い。